

医療用品 05 副木  
一般医療機器 成形副木 JMDNコード 35354000

## アンブ パーフィットエース

再使用禁止

### 【禁忌・禁止】

#### <使用方法>

◆再使用禁止[交差感染の可能性があるため]。

### 【形状・構造及び原理等】

#### \*\* 1. 構成

本体×1



#### 2. 原理

頸椎や脊髄の保護や損傷

を防止するため、頭頸部を本品に固定することで、頭頸部を中央位置に維持し、前後左右に曲ることのないようにします。同時に脊髄のひねり・圧迫による、生理学的な損傷、虚血性の損傷が脊髄に加わることを防ぎます。

#### 3. 使用環境条件

温度：-10～+40℃

### 【使用目的又は効果】

頭頸部を固定して、頸椎や脊髄を保護し損傷を防止する。

### 【使用方法等】

#### 1. 操作方法

頸椎や脊髄の保護や損傷を防止するため頭頸部を固定（サイズはアンブパーフィットカラーのサイズ3～6に相当し、患者さんにあわせて16段階で調節可能）してください。

① 救護者は手を使って患者さんの頭頸部を安定させ、丁寧に中央の位置にしてください（図1）。

注：万一、この処置の中で、何らかの抵抗を感じたり、患者さんの不快感が増加する場合、脊髄損傷などがある、あるいは疑われるときにとられる所定の固定処置法に従ってください。

② 頭頸部が安定したら、第二の救護者が、本品を以下の方法でサイズを患者さんに合わせてから、患者さんに取付けてください。患者さんの頸部が伸び過ぎないように注意してください。

③ 患者さんの顎の下から患者さんの肩までの距離を指で測定してください（図2）。

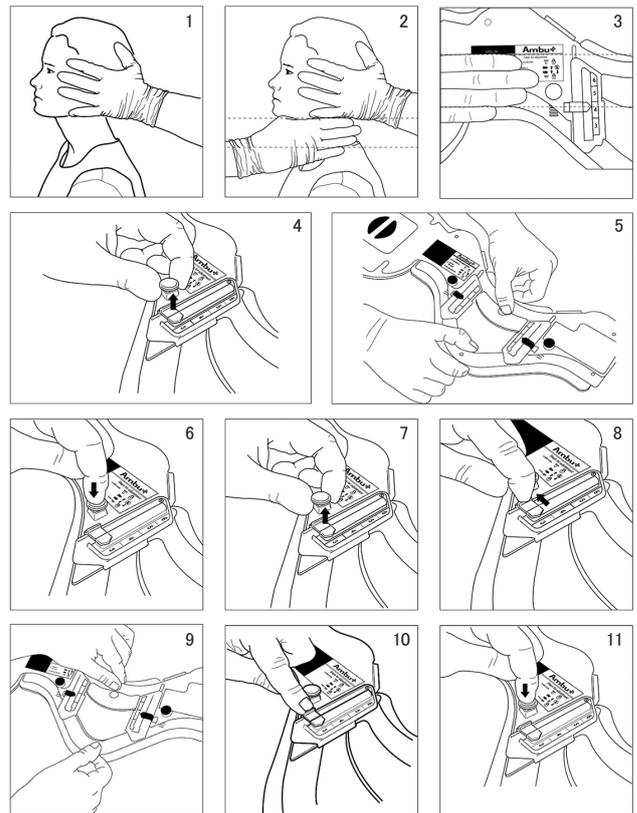
④ 上記で測定した距離と、カラーのサイズ線とプラスチックの下（フォーム部ではありません）の部分との距離を比較してください（図3）。

\* ⑤ サイズを大きくする場合、安全ボタンを引き上げて安全のためのロックをはずしてください（図4）。

⑥ カラーサイズを調節してください。サイズ3からサイズ6まで16段階で調節できます。上記③の指で測定した距離になるまでカラーを広げてください（図5）。

⑦ 安全ボタンを押し下げて、安全のためのロックを固定してください（図6）。

\*\* ⑧ サイズを再調節する場合、安全ボタンを引き上げ（図7）、ラッチをOUT（外）側に押しして安全のためのロックを解除（図8）してから、サイズを調節してください（図9）。サイズが決まったら、ラッチをIN（内）側に押し（図10）、安全ボタンを押し下げて、安全のためのロックを固定してください（図11）。



#### 2. カラーの組立て（図12）

カラーの気管切開口部を手で持ち、人差し指を顎用ピース（センターリベット上）のフォーム側に、親指を顎用ピースの反対側に当ててください。顎用ピースを裏側から正面側に回してください（図12、13）。これで顎用ピースが正しい位置にセットされます。

### 3. 適用

\* 固定用ネックカラーである本品を使用するには、2人の人員が必要です。第一番目の救護者がspread finger法（「図14」）により、頭部を保持して、頭頸部を中央の位置にして、動かないように注意してください。

① 第二番目の救護者がカラーを患者さんの胸、顎に当ててください。本品を患者さんの肩の最上部にのせて、胸骨との間に隙間がないようにしてください（図15）。患者さんの顎が中央の位置で、顎用ピースにしっかりとることを確認してください（図16）。

② カラーの正面を持ちながら、カラー後部を首の後ろ側に回し、ベルクストラップをカラーの正面側に回してください（図16）。

③ ベルクストラップを必要な長さに調節して固定してください（図17）。

④ 施設の手順に従ってカラーサイズを調節してください。

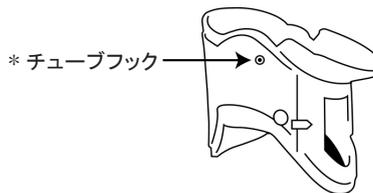
### 4. 仰臥位での使用

患者さんが仰臥位の場合、カラー後部を患者さんの首の後ろに均等に滑り込ませてください（図18、19）。顎に顎用カラーを当てた（図20）あと、片手でカラーを保持し、もう一方の手でベルクストラップを締めてください（図21、22）。



### 5. チューブフック

\* 酸素供給用のチューブを両サイドのチューブフックに取付けることも可能です。



#### 【使用上の注意】

##### <重要な基本的注意>

- ◆ 固定用ネックカラーは、患者さんの固定処置の一部にすぎません。
- ◆ 処置中は常に、頭頸部を中央の位置に保ってください。カラーが正しく取り付けられ、患者さんが固定された後も頭部を保持してください。状況に合わせて、ヘッドイモビライザーなどにより患者さんを更に固定してください。
- ◆ 本品の使用後は、地域及び施設のプロトコルに従って、廃棄してください。
- \*\* ◆ 本品はMR Safeであり、一般的なMR検査による影響はありません。

#### 【保管方法及び有効期間等】

- \* <保管環境条件>
- \*\* 保管温度：-40～70℃
- \* <有効期間>
- \*\* 3年間（自己認証による。使用期限は包装に記載されています。）
- \*\* **【主要文献及び文献請求先】**
- \*\* **（主要文献）**
- \*\* 薬生機審発0801第1号/薬生安発0801第4号「植込み型医療機器等のMR安全性にかかる対応について」（令和元年8月1日厚生労働省）
- \*\* **（文献請求先）**
- \*\* アイ・エム・アイ株式会社 マーケティング部
- \*\* TEL：03-5829-5803

#### 【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者の名称：アイ・エム・アイ株式会社  
 製造業者名(国名)：Ambu A/S(アンブ社)(デンマーク)